

## § 5.4 関数の値の増減

### 問題 5.4.1

$$f'(x) = 9 - 2 \cdot \frac{3}{2} x^{\frac{1}{2}} = 9 - 3\sqrt{x} = 3(3 - \sqrt{x}) \quad (x \geq 0) .$$

$f'(x) = 0$  とすると,  $9 - 3\sqrt{x} = 0$  なので  $\sqrt{x} = 3$ ,  $x = 9$ .  $0 \leq x < 9$  のとき,  $\sqrt{x} < \sqrt{9} = 3$  なので  $f'(x) = 3(3 - \sqrt{x}) > 0$ .  $x > 9$  のとき,  $\sqrt{x} > \sqrt{9} = 3$  なので  $f'(x) = 3(3 - \sqrt{x}) < 0$ . 従って, 関数  $f$  は, 区間  $[0, 9]$  において単調増加であり, 区間  $[9, \infty)$  において単調減少である.  $f(9) = 27$  なので,  $f$  は 9 において極大値 27 をとる.  $f$  は極小値をとらない.

### 問題 5.4.2

$$\psi'(x) = \ln x + x \frac{1}{x} - 3 = \ln x - 2 \quad (x > 0) . \quad \psi(x) = 0 \text{ とすると,}$$

$\ln x - 2 = 0$ ,  $\ln x = 2$ , よって  $x = e^2$ .  $0 < x < e^2$  のとき,  $\ln x < \ln e^2 = 2$  なので  $\psi'(x) = \ln x - 2 < 0$ .  $x > e^2$  のとき,  $\ln x > \ln e^2 = 2$  なので  $\psi'(x) = \ln x - 2 > 0$ . 関数  $\psi$  は, 区間  $(0, e^2]$  において単調減少であり, 区間  $[e^2, \infty)$  において単調増加である.  $\psi(e^2) = e^2 \ln e^2 - 3e^2 = 2e^2 - 3e^2 = -e^2$ .  $\psi$  は  $e^2$  において極小値  $-e^2$  をとる.  $\psi$  は極大値をとらない.

### 問題 5.4.3

$\varphi'(x) = 3x^2 - 10x + 3 = (3x - 1)(x - 3)$ .  $\varphi'(x) = 0$  とすると,  $(3x - 1)(x - 3) = 0$  なので  $x = \frac{1}{3}, 3$ .  $x < \frac{1}{3}$  のとき  $\varphi'(x) > 0$ ,  $\frac{1}{3} < x < 3$  のとき  $\varphi'(x) < 0$ ,  $x > 3$  のとき  $\varphi'(x) > 0$ . 従って, 関数  $\varphi$  は, 区間  $(-\infty, \frac{1}{3}]$  において単調増加であり, 区間  $[\frac{1}{3}, 3]$  において単調減少であり, 区間  $[3, \infty)$  において単調増加である. また,  $\varphi$  は,  $\frac{1}{3}$  において極大値  $\frac{13}{27}$  をとり, 3 において極小値  $-9$  をとる.

### 問題 5.4.4

$$g'(x) = -\frac{3}{x^2} + \frac{4}{x} - 1 = -\frac{x^2 - 4x + 3}{x^2} = -\frac{(x-1)(x-3)}{x^2} \quad (x > 0) .$$

$g'(x) = 0$  とすると,  $-\frac{(x-1)(x-3)}{x^2} = 0$  なので  $x = 1, 3$ .  $0 < x < 1$  のとき  $g'(x) < 0$ ,  $1 < x < 3$  のとき  $g'(x) > 0$ ,  $x > 3$  のとき  $g'(x) < 0$ . 従って, 関数  $g$  は, 区間  $(0, 1]$  において単調減少であり, 区間  $[1, 3]$  において単調増加であり, 区間  $[3, \infty)$  において単調減少である.  $g(1) = 2$ ,  $g(3) = 4 \ln 3 - 2$ .  $g$  は, 1 において極小値 2 をとり, 3 において極大値  $4 \ln 3 - 2$  をとる.